

今後のすこやか地域ケア会議の展開について

区は平成27年度より、各すこやか福祉センター圏域において、当該圏域内の地域の困難事例やネットワーク構築、資源の開発など地域課題について、区及び医療・介護、地縁団体、事業者（以下、「関係団体等」という。）などの参画による協議体制として、すこやか地域ケア会議（以下、「地域ケア会議」という。）を設置・開催してきた。

一方この間、地域課題は年々複雑・高度化しており、地域ケア会議での協議・検討を通じた課題解決に向け、区と関係機関との連携・協力体制の強化は不可欠となっている。

こうした状況を踏まえ、今後の展開については、以下の通りの運営体制を執っていくこととする。

1 現状と課題

- ・地域ケア会議において、地域課題への対応策を区と関係団体等で協議し、対応を図ってきたが、すこやか福祉センターなど公的な相談窓口の利用に結びつかない、あるいは訪れることをためらう潜在的な要支援者等への対応が課題となっている。
- ・アウトリーチチームは、関係機関等との対話による関係性の構築を進め、ネットワークの構築を図ってきたが、地域ケア会議で把握・分析された地域課題への対応やアウトリーチ活動で気付いた地域課題の解決に向けた地域ケア会議での展開など、地域ケア会議とアウトリーチ活動の双方向での情報共有や連携の強化が課題となっている。
- ・様々な地域課題に係る対応や解決の方策について、区と関係団体等間での情報共有や連携のさらなる強化が不可欠となっており、地域ケア会議における事例検討から課題解決に向けた取組、評価、改善といった進捗管理の徹底が課題となっている。
- ・地域ケア会議は、区が設置・開催するものであるが、企画・進行を担う区職員の関係団体間の調整に関わる対応や、会議をより効率的かつ効果的に実施するためのノウハウや経験知などの能力の向上が課題となっている。

2 今後の開催方針（強化の視点）

（1）地域課題解決に向けた区のコーディネートの強化

地域ケア会議において、地域に必要な支援を地域課題として抽出し、関係機関等との連携・協力により、介護、医療、健康、予防、見守り、生活支援等のサービスをトータルで提供しうるよう、区が適切なコーディネートを図っていく。

（2）地域ケア会議とアウトリーチ活動の双方向化及び連携の強化

地域ケア会議において把握・分析された地域事情をアウトリーチ活動に活かすと共に、活動の中で新たに発見された地域課題は、適宜地域ケア会議の議題として検討・協議するなど、地域ケア会議とアウトリーチ活動の双方向化や連携の強化を図っていく。

（3）地域課題解決に向けた事案の適切な進捗管理

困難事例等で解決に至らなかった事案について、PDCAサイクルによる進捗管理の徹底により、事例検討から取組実施、検証及び評価、見直し・改善を一連の流れとして定着を図りつつ、全体会議の地域包括ケア推進会議への集約、協議・検討等を通じて、区と関係団体間の取組の見直しや情報共有、各主体の取組の向上に繋げていく。

（4）区職員の人材育成強化

会議の企画や進行を図る区職員（ファシリテーター）について、都などが主催する地域ケア会議実践者養成研修などへの参加や事例発表会、情報交換会の開催など、計画的に育成を図っていく。

3 今後の予定

- ・平成30年10月～ 各すこやかにおいて地域ケア会議を開催（年3～4回程度）
 区職員の人材育成の推進
 地域包括ケア推進会議での課題共有・検討
 地域ケア会議における取組や進捗の評価、見直し・改善
 事例発表会・情報交換会の実施

4 参考

(1) 地域ケア会議の設置根拠等

介護保険法、中野区地域ケア会議設置要綱

(2) 委員構成

区、関係機関等で構成し、概ね20人。

※主な構成員

区（アウトリーチチーム）、地域包括支援センター、社会福祉協議会、医師会、歯科医師会、柔道整復師会、薬剤師会、介護サービス事業所連絡会、民生・児童委員協議会、町会・自治会、ボランティア団体

(3) 地域ケア会議の検討内容

- ・地域の困難な事例の検討及び課題の解決に関すること。
- ・地域のネットワークの構築に関すること。
- ・地域の課題の発見及び課題の解決に関すること。
- ・地域の必要な資源の開発に関すること。
- ・地域の必要な取組みを明らかにすること。
- ・その他、区長が必要と認めること。

(4) これまでの主な開催内容（平成27～29年度）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
中部すこやか福祉センター	○事例検討 ・孤立独居高齢者について ・疲弊する支援者について ・徘徊高齢者について (グループ討議)	○地域資源の発掘 ・不足している資源と充実している支援の確認 (グループ討議)	○地域資源の充実 ・不足している地域資源の立ち上げ ○事例検討 ・セルフネグレクトの高齢者について (グループ討議)
北部すこやか福祉センター	○事例検討 ・孤立独居高齢者について ・日中独居高齢者について ・サービス拒否高齢者について	○地域資源の発掘 ・健康寿命を伸ばすためには (グループ討議)	○地域資源の発掘 ・資源マップ作成 ・地域資源からわかる地域課題と地域での対応方法 (グループ討議)
南部すこやか福祉センター	○事例検討 ・精神疾患の独居高齢者について ・独居になったばかりの高齢者について ・サービス拒否高齢者について	○地域資源の発掘 ・必要な資源を考える (グループ討議)	○事例検討 ・孤独に至る原因等について (グループ討議)
鷺宮すこやか福祉センター	○事例検討 ・独居になったばかりの認知症高齢者について ・セルフネグレクトの高齢者について ・徘徊高齢者について	○事例検討 ・認知症の疑いがある独居高齢者について ・孤立独居高齢者について ・サービス拒否高齢者について (グループ討議)	○地域資源の発掘 ・資源マップ作成 ○地域課題について ・現状と課題 (グループ討議)